

香川県県政世論調査

平成 30 年 5 月

香川県総務部知事公室広聴広報課

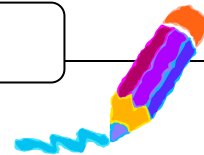
ご記入にあたってのお願い

1. この調査は、封筒のあて名の方をお願いするものです。回答は、必ずあて名の方がご記入くださるようお願いいたします。
2. 氏名、住所のご記入は必要ありません。
3. 回答は、あなた自身のお考えにあてはまる番号に○をつけるか、必要なことを（ ）にご記入ください。
4. 得られた回答については、統計的に処理した上で分析しますので、個人の名前が出たり、他の目的に使用することは一切ありません。
5. 本調査は、県民の方の関心、認識、要望、意向などを把握し、今後の県政の施策立案上の基礎資料とするための重要な調査ですので、高齢者の方から若年層の方まで幅広くご回答いただきますようお願いいたします。

特に、近年若年層の方からの回答率が低い傾向にありますので、ご協力をよろしくお願いします。

ご記入が終わりましたら

ご記入いただきました調査票は、



同封の返信用封筒に入れて、6月1日（金）までに

ご投函ください。（切手は不要です）

なお、記入方法などわからないことがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

香川県総務部知事公室広聴広報課 広聴グループ 松尾、谷澤

住 所 高松市番町四丁目1番10号
電 話 087-832-3022（直通）
F A X 087-862-3000
E-mail kocho@pref.kagawa.lg.jp

■はじめに、防災・減災対策についておたずねします。

県民の皆さまが県や市町の防災・減災対策について満足されているか、また、満足されていない方はどこに不満をお持ちなのかを調査し、今後の施策に活かしていきたいと考えていますので、以下の質問にお答えください。

問1 あなたは、防災・減災対策が重要だと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

		※ () 内の割合はウエイトバックした値	
1	とても重要である	68.1%(68.6%)	⇒ 付問1にお進みください
2	どちらかといえば重要である	28.8%(28.4%)	
3	あまり重要でない	1.8%(1.8%)	⇒ 付問2にお進みください
4	重要でない	0.4%(0.4%)	
	(無回答)	0.8%(0.9%)	

【問1で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問1 防災・減災対策が重要だと思う理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

		※ () 内の割合はウエイトバックした値
1	自分や家族の生命・財産に直接関わる問題である	86.5%(86.4%)
2	日頃から災害に対しての備えをしておかないと、いざという時に困る	75.5%(75.6%)
3	近年、大規模災害が多発している	74.3%(73.6%)
4	自分の職業と密接に関係している	5.8%(6.2%)
5	防災教育の場などで災害対策の重要性を教えられたことがある	9.8%(10.0%)
6	過去に災害を体験したことがある	7.8%(7.2%)
7	その他（具体的に：_____）	1.7%(1.8%)
	(無回答)	0.1%(0.1%)

【問1で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

付問2 防災・減災対策が重要でないと思う理由は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| 1 事前の備えをしていなくても、自分や家族は大丈夫という自信がある | 16.7%(19.0%) |
| 2 災害はいつどこで発生するかわからないので、対策は不可能だと思う | 61.1%(63.9%) |
| 3 自分や家族は、災害の危険箇所に住んだり、行ったりしない | 11.1%(11.4%) |
| 4 自分の職業との関わりがあまりない | 8.3%(7.0%) |
| 5 香川県では大規模災害が起こることはないと思う | 36.1%(33.6%) |
| 6 防災・減災対策よりも優先度が高い課題が他にある | 44.4%(43.6%) |
| 7 その他（具体的に： _____） | 5.6%(6.5%) |
| （無回答） | 0.0%(0.0%) |

問2 あなたは、防災・減災対策について満足されていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|------------------|--------------|-----------------|
| 1 とても満足している | 1.9%(2.0%) | } ⇒ 付問3にお進みください |
| 2 どちらかといえば満足している | 39.3%(38.5%) | |
| 3 やや不満である | 44.2%(45.2%) | } ⇒ 付問4にお進みください |
| 4 不満である | 10.3%(10.4%) | |
| （無回答） | 4.2%(4.0%) | |

【問2で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問3 あなたが満足されているのは、防災・減災対策のうち、どのような取り組みでしょうか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- 1 自分や家族で取り組む対策（自分の生命・財産を自分で守るための取り組み）
52.6% (52.5%)
- 2 地域や会社などで取り組む対策（近所や職域で共に助け合うための取り組み）
50.4% (49.4%)
- 3 県や市町で取り組んでいる防災・減災対策
47.7% (46.5%)
- 4 その他（具体的に： _____）
1.5% (1.3%)

⇒ 6ページ 問3にお進みください

（無回答） 0.8% (0.6%)

【問2で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

付問4 あなたが不満に思っているのは、防災・減災対策のうち、どのような取り組みでしょうか。次の中からあてはまるものをすべて選び、それに伴う付問5、6、7についても、ご回答ください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- 1 自分や家族で取り組む対策（自分の生命・財産を自分で守るための取り組み）
59.5% (60.1%)
⇒ 付問5にお進みください
- 2 地域や会社などで取り組む対策（近所や職域で共に助け合うための取り組み）
44.9% (44.6%)
⇒ 付問6にお進みください
- 3 県や市町で取り組んでいる防災・減災対策
46.9% (45.4%)
⇒ 付問7にお進みください
- 4 その他（具体的に： _____）
3.7% (3.8%)
⇒ 選択肢1から3のいずれも該当がない方は、6ページ 問3にお進みください

（無回答） 5.5% (5.4%)

【付問4で「1 自分や家族で取り組む対策」と答えた方にお聞きします】

付問5 あなたは、防災・減災に関してどのような取り組みをされていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1 携帯ラジオや懐中電灯を準備している | 59.3%(56.4%) |
| 2 避難場所を決めている | 31.3%(30.7%) |
| 3 家族や親類などと、非常時の連絡方法を決めている | 11.7%(12.2%) |
| 4 貴重品などをすぐ持ち出せるようにしている | 15.0%(14.5%) |
| 5 食料や飲料水を備蓄している | 28.0%(27.4%) |
| 6 消火器や消火用のバケツを準備している | 13.4%(12.0%) |
| 7 家具や大型電気製品などを固定し、転倒を防止している | 11.7%(11.3%) |
| 8 自分の家の耐震性を確保している | 13.2%(13.2%) |
| 9 特に何もしていない | 23.2%(24.5%) |
| 10 その他（具体的に：_____） | 1.2%(1.3%) |
| （無回答） | 0.6%(0.5%) |

【付問4で「2 地域や会社などで取り組む対策」と答えた方にお聞きします】

付問6 あなたは、防災・減災に関してどのような取り組みをされていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---|--------------|
| 1 勤めている会社や通っている学校などで、災害時のための訓練を行っている | 24.7%(26.0%) |
| 2 隣近所で、高齢者や身体が不自由な方など災害時に配慮が必要な人を把握している | 20.1%(17.6%) |
| 3 自分の居住する地域やマンションなどで、災害時に備えた取り決めや会議などを行っている | 7.4%(6.5%) |
| 4 新聞やニュースなどで防災に関する情報を収集し、隣近所や職場などで共有している | 9.7%(8.9%) |
| 5 消防団や自主防災組織の活動に参加している | 9.4%(8.3%) |
| 6 防災士の資格を取得している | 0.8%(0.8%) |
| 7 特に何もしていない | 47.6%(49.2%) |
| 8 その他（具体的に：_____） | 1.5%(1.8%) |
| （無回答） | 2.8%(2.4%) |

【付問4で「3 県や市町で取り組んでいる防災・減災対策」と答えた方にお聞きします】

付問7 あなたは、現在、県や市町で取り組んでいる防災・減災対策のうち、どのような点について不満に思っていますか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|----|---|--------------|
| 1 | 避難所の指定や、ハザードマップの作成など、事前の準備が十分でない | 21.4%(20.9%) |
| 2 | 避難所の開設状況や避難勧告の発令など、災害時の情報提供が十分でない | 32.4%(31.3%) |
| 3 | 堤防のかさ上げなどのハード整備が十分でない | 19.2%(18.7%) |
| 4 | 避難所における食料、飲料水、医薬品などの備蓄が十分でない | 15.1%(15.6%) |
| 5 | 住宅の耐震化や家具の転倒防止の呼びかけなどの普及啓発や支援が十分でない | 16.3%(16.9%) |
| 6 | 地域の自主防災組織や消防団の活動に対する支援が十分でない | 11.9%(11.5%) |
| 7 | 命を守るためのスキルやノウハウが身に付くような実践的な防災教育が十分でない | 26.0%(25.4%) |
| 8 | 保存食や防災グッズなどの住民に対する配布が十分でない | 19.5%(20.0%) |
| 9 | 災害時の住民に対する情報の伝達手段が十分でない | 22.4%(21.2%) |
| 10 | 県や市町がどんな防災・減災対策に取り組んでいるのかを知らない | 47.2%(48.7%) |
| 11 | 県や市町がいくら防災・減災対策に取り組んでも、絶対に安全であるとは言いきれない | 13.4%(13.2%) |
| 12 | その他（具体的に：_____） | 2.9%(2.7%) |
| | （無回答） | 3.4%(3.5%) |

【付問7で答えた方にお聞きします】

付問8 回答された選択肢について、具体的な意見があれば選択肢番号と具体的な意見内容をそれぞれ記入をお願いします。

選択肢番号	具体的な意見内容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・各家庭に定期的に避難所の場所やマップを配布する。 ・避難所までの道の安全確認の不備、指定避難所の安全確認不足。 ・ハザードマップは作成されても対策が出来ていない。河川の整備とか。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会等に入会していれば案内されるが集合住宅や分譲地に自治体が無い場合の住人は情報が不十分だと思う。 ・防災情報、発令情報の入手方法などの広報充実や情報提供の充実が望まれる。 ・情報提供しているのかどうか知らないので市役所に行かなくても情報が得られるようにしてほしい。もっと身近なスーパーやコンビニで手に取って見れるように。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・河川の残土の撤去が不十分。 ・自宅（社宅）の目の前が海だが、堤防が低い怖い。社宅のため、引っ越すこともできない。堤防の整備をしてほしい。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特徴も理解してその上での対策を考えて欲しい。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・最新の防災技術の情報や危ない施設の情報が欲しい（事前に対策が出来るように）。 ・一世帯一世帯に対する細やかさが十分でなく大まかな地域への情報伝達でしかない。
6	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員へなる方が少なく、又高齢化している。対策が必要。
7	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な場所への避難、誘導をする責任者人材の認定、養成。
8	<ul style="list-style-type: none"> ・住民個人が気がついたら、いつでもそこへ行けば配布してもらえそうな場所を確保したり、周知して欲しいです。
9	<ul style="list-style-type: none"> ・公的機関が半強制で入り、小さな地域ごとでいいので、防災訓練をしないとなかなか人は動かないと思う。
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ダム、池等の損壊の危険度情報が無い所が多い。液状化現象の発生危険区域情報が無い。 ・防災対策の活動内容を知らない。参加しやすい工夫をしてほしい。
11	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅が山の麓なので大雨の際不安である。最近では予測できない雨が降ることが多い。
12	<ul style="list-style-type: none"> ・天災だけでなく、今後あらゆる災難に対して考えてほしいです。

問3 今後、県や市町に特に力を入れて取り組んでもらいたい防災・減災対策は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

1 食料、飲料水、医薬品などの備蓄	48.0% (49.1%)
2 支援物資が確実に避難所に届く体制づくり	49.7% (50.4%)
3 避難所での快適な生活環境づくり	32.2% (32.2%)
4 避難所やハザードマップなどの情報提供	21.7% (22.1%)
5 災害時における被害情報の把握と迅速な情報提供	41.6% (40.7%)
6 堤防のかさ上げなどのハード整備	12.8% (13.0%)
7 災害に関する計画の充実	9.3% (9.3%)
8 防災に関する広報啓発、防災教育など防災意識の普及・啓発	17.7% (17.4%)
9 近県との広域応援体制の確立	6.3% (6.6%)
10 地域の自主防災組織や消防団の活動に対する支援	11.7% (11.1%)
11 防災訓練の充実	9.0% (8.4%)
12 ボランティア活動に対する支援体制づくり	8.2% (8.4%)
13 その他（具体的に：_____）	2.3% (2.5%)
14 特にない	0.8% (0.7%)
（無回答）	2.9% (2.7%)

■次に、地産地消についておたずねします。

県では、平成14年度から、地産地消運動を展開しており、約15年が経過しました。現時点での地産地消に関する県民の皆さまの意識や動向などをお伺いし、今後の地産地消の施策を推進するうえでの参考とするため、以下の質問にお答えください。

※地産地消

「地域生産ー地域消費」の略語で、地域でとれた農林水産物をできるだけ地域で消費しようという意味です。

問4 地産地消という言葉や意味を知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 言葉も意味も知っていた | 80.2%(79.7%) |
| 2 聞いたことはあったが、意味は知らなかった | 9.2%(9.5%) |
| 3 全く知らなかった | 9.7%(9.9%) |
| (無回答) | 0.9%(0.9%) |

問5 あなたの家庭では、産地にこだわって食材を購入していますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---------------------------------------|--------------|
| 1 できるだけ地元産（香川県産）にこだわって購入している | 28.0%(27.1%) |
| ⇒ 付問9にお進みください | |
| 2 できるだけ国産にこだわっているが、地元産（香川県産）かどうかは問わない | 58.6%(58.6%) |
| ⇒ 付問10にお進みください | |
| 3 特に国産や産地にはこだわっていない | 12.4%(13.4%) |
| ⇒ 付問10にお進みください | |
| (無回答) | 0.9%(0.9%) |

【問5で「1」と答えた方にお聞きします】

付問9 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---------------------------------|---------------|
| 1 新鮮だから | 85.3% (84.6%) |
| 2 おいしいから | 39.8% (41.0%) |
| 3 品質が良いから | 40.2% (40.4%) |
| 4 価格が安いから | 27.6% (27.3%) |
| 5 安全で安心できる (と思う) から | 63.1% (62.1%) |
| 6 旬や季節感が味わえるから | 61.1% (59.9%) |
| 7 地域の特産物 (伝統野菜、こだわりの野菜など) があるから | 34.4% (34.5%) |
| 8 地域の農地保全や農業・農村の振興につながるから | 47.1% (47.4%) |
| 9 地産地消の実践につながるから | 41.3% (41.0%) |
| 10 その他 (具体的に: _____) | 1.3% (1.6%) |
| (無回答) | 1.6% (1.9%) |

⇒ 問6にお進みください

【問5で「2」または「3」と答えた方にお聞きします】

付問10 地元産 (香川県産) の食材にこだわらない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1 どんな地元産の食材があるのかわからない | 17.6% (17.5%) |
| 2 どこで地元産の食材が購入できるのかわからない | 12.3% (12.1%) |
| 3 購入したい地元産の食材が見当たらない | 19.7% (19.7%) |
| 4 地元産の食材の価格が手頃でない | 18.8% (19.6%) |
| 5 価格や品質が同じなら、地元産にこだわる必要はない | 62.0% (61.7%) |
| 6 その他 (具体的に: _____) | 8.0% (7.9%) |
| (無回答) | 6.1% (5.7%) |

問6 県内には地元産 (香川県産) の食材にこだわって料理を提供する飲食店などがありますが、優先して利用していますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|------------------------|---------------|------------------|
| 1 優先して利用している | 3.2% (3.0%) | } ⇒ 付問11にお進みください |
| 2 ときどき利用している | 24.3% (24.3%) | |
| 3 利用していない | 53.7% (54.6%) | } ⇒ 付問12にお進みください |
| 4 今は利用していないが、これから利用したい | 15.2% (14.6%) | |
| (無回答) | 3.6% (3.5%) | |

【問6で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問 11 地元産（香川県産）の食材にこだわって料理を提供する飲食店を利用している理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|------------------------|--------------|
| 1 香川らしい料理が味わえるから | 42.5%(43.6%) |
| 2 新鮮な食材が使われ、健康に良いと思うから | 60.6%(58.9%) |
| 3 旬や季節感が味わえるから | 66.1%(65.2%) |
| 4 本県の農林水産業を応援できるから | 26.2%(25.0%) |
| 5 地産地消の実践につながるから | 36.9%(35.7%) |
| 6 県外客に紹介することができるから | 17.6%(17.8%) |
| 7 その他（具体的に：_____） | 2.0%(2.2%) |
| （無回答） | 1.6%(1.6%) |

【問6で「3」または「4」と答えた方にお聞きします】

付問 12 地元産（香川県産）の食材にこだわって料理を提供する飲食店を利用していない理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1 地元産の食材にこだわったお店がどこにあるのかわからない | 67.4%(66.6%) |
| 2 地元産の食材にこだわったお店が少ない | 24.0%(23.3%) |
| 3 地元産の食材を使った料理かどうかがわからない | 39.9%(38.5%) |
| 4 地元産の食材を使った料理は、割高に感じる | 11.4%(11.8%) |
| 5 味や価格などが同じであれば、食材には関心がない | 27.3%(28.4%) |
| 6 その他（具体的に：_____） | 9.9%(9.7%) |
| （無回答） | 1.1%(1.0%) |

問7 県では、これまで地産地消の推進に取り組んできましたが、引き続き、地産地消を推進していくべきと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | | |
|---|-----------------------|------------------|---------------|
| 1 | これまで以上に、地産地消を推進すべきである | } ⇒ 付問13にお進みください | 35.0% (35.9%) |
| 2 | これまでどおり、地産地消を推進すべきである | | 51.5% (50.7%) |
| 3 | 地産地消は浸透したので、推進の必要はない | | 4.5% (4.5%) |
| 4 | その他 (具体的に： _____) | | 3.9% (3.9%) |
| | (無回答) | | 5.2% (5.0%) |

【問7で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問13 地産地消を推進するためには、どのような取り組みが必要と思いますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|----|--|---------------|
| 1 | 地産地消のメリットをもっとPRする | 59.1% (58.9%) |
| 2 | 香川県でとれる農林水産物の種類や出回時期など、情報発信を充実させる | 58.0% (56.6%) |
| 3 | 地産地消推進月間を定めるなど、重点的に地産地消を推進する | 13.3% (13.3%) |
| 4 | 香川県産の農林水産物に関するイベントなどを開催する | 40.7% (40.9%) |
| 5 | 地域の農林水産業についての学習や生産体験、生産者との交流など、食育活動を促進する | 23.0% (23.4%) |
| 6 | 地元産の食材を活かした地域の食文化、たとえば郷土料理を守り伝える | 35.8% (35.3%) |
| 7 | 香川県産の農林水産物の生産拡大とその県内への流通を促進する | 25.9% (25.7%) |
| 8 | 地元産の農林水産物を購入できる産直施設や量販店、小売店などを増やす | 41.6% (40.6%) |
| 9 | 地元産の食材にこだわった飲食店やホテル・旅館などを増やす | 18.8% (19.4%) |
| 10 | 学校給食において、地元産の食材の利用を進める | 52.8% (53.7%) |
| 11 | 企業や病院、保育所、社会福祉施設などにおいて、地元産の食材の利用を増やす | 35.2% (35.0%) |
| 12 | 高品質で新鮮な農林水産物の生産に努める | 22.9% (22.4%) |
| 13 | その他 (具体的に： _____) | 3.0% (3.2%) |
| | (無回答) | 0.7% (0.7%) |

■次に、動物の愛護と管理についておたずねします。

平成 28 年度の香川県における犬の殺処分数は 1,875 頭、猫の殺処分数は 1,079 匹でした。特に、犬の殺処分数は、長い間、全国ワースト 1 位となっており、2 位の愛媛県の 768 頭とも大きくかけ離れています。香川県に収容される犬・猫のほとんどが、いわゆる野良犬・野良猫であり、その多くは、攻撃性や人馴れしないなどの理由から、新しい飼い主に譲渡することが難しいため、殺処分数が多い状況が続いています。

香川県の犬・猫の殺処分の多さに対して批判の声がある一方で、「野良犬に追いかけられた」、「野良猫に糞尿をされた」といった苦情も多く、特に、野良犬については、人への危害防止や、いまだ海外では死者が多く発生している狂犬病をはじめ様々な動物由来感染症の予防の観点から、狂犬病予防法に従い、捕獲・収容する必要があります。

犬・猫をはじめとするペットについては、心豊かな生活に欠かせない存在となっておりますが、ペットの鳴き声などの迷惑問題も発生しており、ペットの適正な飼育について飼い主の意識向上を図ることも課題となっております。

人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目的とした「動物愛護管理推進計画」を見直すために、以下の質問にお答えください。

問 8 動物のことで迷惑を感じたことがありますか。それは、どんな動物からですか。次の中から主なものを 1 つだけ 選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1 野良犬や野良猫 | 37.5% (37.4%) |
| 2 イノシシ、シカなどの野生動物 | 17.9% (17.6%) |
| 3 飼われていると思われるが、飼い主が特定できない犬・猫 | 14.1% (13.6%) |
| 4 飼い主が分かっている犬・猫 | 8.6% (8.4%) |
| 5 特にない | 19.3% (20.5%) |
| (無回答) | 2.6% (2.5%) |

問9 あなたのお住まいの周辺に、野良犬がいた場合、どう思いますか。次の中から主なものを1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 迷惑だから捕獲してほしい | 61.6%(59.5%) |
| 2 特に気にならない | 23.1%(24.7%) |
| 3 飼えないが、エサをあげたい | 3.7%(4.0%) |
| 4 飼いたい | 0.9%(1.1%) |
| 5 その他（具体的に：_____） | 8.0%(8.3%) |
| （無回答） | 2.6%(2.4%) |

問10 犬・猫の殺処分数を減少させるためには、どうすればよいと考えますか。次の中から3つまで選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---|--------------|
| 1 飼い主は、最後まで責任を持って飼うべきであり、保健所に持ち込むことを厳格に規制する | 67.1%(66.9%) |
| 2 犬の放し飼いは、条例で禁止されていることを周知徹底し、猫を飼っている場合には、不妊去勢手術を実施する | 60.1%(59.1%) |
| 3 野良犬・野良猫を増やす無責任なエサやり行為について、罰則を設けて禁止する | 36.2%(35.5%) |
| 4 一時的に殺処分数が増える可能性があるが、一度、集中的に野良犬の捕獲・収容を強化して野良犬の数そのものを減らす | 23.0%(22.9%) |
| 5 捕獲・収容した犬・猫で譲渡に適した性質がある犬・猫は、譲渡ボランティアやミルクボランティアと連携・協力して、よりいっそう譲渡を推進する | 45.7%(45.9%) |
| 6 その他（具体的に：_____） | 5.2%(6.0%) |
| （無回答） | 1.7%(1.6%) |

問 11 平成 30 年度中に香川県・高松市動物愛護センター（仮称）が開設する予定です。動物愛護センターに期待する事業は何ですか。次の中から 1 つだけ 選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---|---------------|
| 1 「命の大切さ」や「思いやり」の心を育む体験学習やボランティア活動・育成に関する研修会・講習会の開催 | 23.9% (23.7%) |
| 2 動物愛護管理に関する情報発信や犬や猫の適正な飼い方などの普及啓発 | 36.3% (35.6%) |
| 3 殺処分数を減らすため犬・猫の譲渡を推進 | 23.1% (24.2%) |
| 4 動物の飼い主への、災害対策に関する普及啓発 | 3.4% (3.5%) |
| 5 動物に由来する人の感染症に関する調査や情報発信 | 4.2% (4.0%) |
| 6 特になし | 4.9% (4.8%) |
| 7 その他（具体的に： _____） | 1.9% (2.1%) |
| （無回答） | 2.2% (2.0%) |

問 12 あなたは、ペットを飼っていますか。次の中から 1 つだけ 選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|-----------------------|---------------|---------------------------|
| 1 飼っている | 35.7% (35.9%) | ⇒ 付問 14 にお進みください |
| 2 飼っていないが、今後飼う予定である | 3.9% (4.2%) | } ⇒ 13 ページ 付問 17 にお進みください |
| 3 飼っていない、また今後も飼う予定はない | 59.3% (59.0%) | |
| （無回答） | 1.1% (1.0%) | |

【問 12 で「1」と答えた方にお聞きします】

付問 14 あなたは、どんなペットを飼っていますか。次の中から あてはまるものをすべて 選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1 犬 | 64.3% (64.0%) |
| 2 猫 | 37.1% (37.1%) |
| 3 哺乳類（犬、猫を除く） | 3.1% (3.4%) |
| 4 鳥類 | 2.8% (3.2%) |
| 5 爬虫類（カメなど） | 3.8% (4.0%) |
| 6 魚類 | 15.7% (16.4%) |
| 7 その他（具体的に： _____） | 1.0% (1.3%) |
| （無回答） | 1.0% (1.0%) |

付問 15 ペットの入手方法について、次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|---|----------------------|---------------|
| 1 | ペットショップやブリーダーから購入した | 41.5% (42.5%) |
| 2 | 知人から譲り受けた | 40.1% (39.4%) |
| 3 | 保健所などの行政機関から譲り受けた | 3.3% (3.2%) |
| 4 | 譲渡会や新聞・情報誌を利用して譲り受けた | 6.1% (6.0%) |
| 5 | 拾った | 26.3% (26.9%) |
| 6 | その他（具体的に： _____） | 3.8% (4.4%) |
| | （無回答） | 2.1% (2.0%) |

付問 16 あなたは、日ごろからペットの災害時の対策を講じていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|---|------------------------|---------------|
| 1 | ペットの脱走防止 | 33.6% (34.3%) |
| 2 | 名札などの装着 | 14.3% (14.2%) |
| 3 | 動物の避難場所の想定 | 6.4% (7.1%) |
| 4 | ペットと一緒に避難するためのペット用品の確保 | 21.6% (21.4%) |
| 5 | 何もしていない | 47.4% (46.8%) |
| 6 | その他（具体的に： _____） | 1.6% (1.7%) |
| | （無回答） | 2.3% (2.1%) |

付問 17 災害時にペットに関する事で、一番不安なことは何ですか。次の中から主なものを1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| 1 ペットの避難場所や施設の確保 | 40.1%(40.7%) |
| 2 ペットの飼育や治療 | 13.4%(13.5%) |
| 3 逃げ出したペットによる加害 | 9.3%(8.8%) |
| 4 逃げ出したペットによる被害 | 14.1%(13.9%) |
| 5 特にない | 8.3%(8.5%) |
| 6 その他（具体的に：_____）
（無回答） | 0.8%(1.0%)
14.1%(13.6%) |

⇒ 犬・猫を飼われていない方は、このテーマの質問は終わりです。
15 ページにお進みください。

⇒ 猫のみを飼っている方は、14 ページ 付問 20にお進みください。

【犬を飼っている方にお聞きします】

付問 18 飼っている犬が迷子になったときの対策をしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---|----------------------------|
| 1 飼い主と連絡が取れる措置（迷子札や犬の鑑札などの装着、首輪への連絡先記入など） | 20.6%(20.6%) |
| 2 マイクロチップを挿入している | 5.1%(5.1%) |
| 3 首輪などをつけているが、飼い主と連絡が取れる措置はしていない | 45.5%(46.1%) |
| 4 何もしていない | 25.7%(25.3%) |
| 5 その他（具体的に：_____）
（無回答） | 4.1%(4.8%)
2.7%(2.6%) |

付問 19 犬の不妊・去勢手術をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 飼っているすべての犬にしている | 45.8%(44.9%) |
| 2 一部の犬にしている | 7.9%(9.0%) |
| 3 していない | 42.8%(42.6%) |
| (無回答) | 3.5%(3.6%) |

⇒ 猫を飼われていない方は、このテーマの質問は終わりです。
15 ページにお進みください。

【猫を飼っている方にお聞きします】

付問 20 飼っている猫が迷子になったときの対策をしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 1 飼い主と連絡が取れる措置（迷子札などの装着、首輪への連絡先記入など） | 11.7%(11.3%) |
| 2 マイクロチップを挿入している | 1.4%(1.5%) |
| 3 首輪などをつけているが、飼い主と連絡が取れる措置はしていない | 26.8%(28.5%) |
| 4 何もしていない | 48.8%(47.6%) |
| 5 その他（具体的に：_____） | 11.7%(12.2%) |
| (無回答) | 2.8%(2.4%) |

付問 21 猫の不妊・去勢手術をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 飼っているすべての猫にしている | 81.2%(80.9%) |
| 2 一部の猫にしている | 6.6%(7.5%) |
| 3 していない | 9.9%(9.8%) |
| (無回答) | 2.3%(1.8%) |

付問 22 どのようにして猫を飼っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|--|--------------|
| 1 室内のみで飼っている | 61.0%(61.3%) |
| 2 屋外に出したり(出たり)、室内に入れたり(入ったり)する形態で飼っている | 28.6%(29.3%) |
| 3 屋外のみで飼っている | 8.0%(7.5%) |
| 4 その他(具体的に: _____) | 0.0%(0.0%) |
| (無回答) | 2.3%(1.8%) |

■次に、骨髄移植についておたずねします。

骨髄移植は、病気などの理由によって正常な造血が行われなくなった場合に、患者さんの骨髄を健康な人（ドナー）から提供された骨髄に置きかえて病気を根本的に治そうという医療です。

また、骨髄バンク事業は、「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」（平成24年法律第90号）に基づく骨髄・末梢血幹細胞提供あっせん事業者として、公益財団法人日本骨髄バンクが主体となり、日本赤十字社と都道府県などの協力により行われている公的事業です。

希望者が提供しやすい環境の整備を図るため、以下の質問にお答えください。

問13 あなたは、骨髄移植に関心がありますか。次の中から1つだけ選んでください。

※（）内の割合はウエイトバックした値

- | | | | |
|---|------------------|--------------------------|------------------|
| 1 | 非常に関心がある | 5.4%(5.8%) | } ⇒ 付問23にお進みください |
| 2 | ある程度関心がある | 46.0%(46.4%) | |
| 3 | あまり関心がない | 42.1%(41.0%) | |
| 4 | 全く関心がない
(無回答) | 5.0%(5.4%)
1.6%(1.4%) | |

【問13で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問23 あなたが骨髄移植に関心を持ったきっかけは何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

※（）内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|----|----------------------------|--------------------------|
| 1 | 身近に、骨髄移植者（または骨髄移植希望者）がいるから | 11.5%(11.3%) |
| 2 | 新聞・雑誌で話題になったから | 50.1%(48.1%) |
| 3 | テレビ・ラジオで話題になったから | 65.1%(64.8%) |
| 4 | 職場や学校での会話で話題になったから | 8.1%(9.3%) |
| 5 | 家庭での会話で話題になったから | 6.5%(6.6%) |
| 6 | イベントに参加したから | 1.0%(0.9%) |
| 7 | ポスターやチラシを見たから | 17.9%(17.7%) |
| 8 | ビデオを見たから | 2.9%(2.9%) |
| 9 | 本を読んだから | 5.7%(5.7%) |
| 10 | その他（具体的に：_____）
(無回答) | 4.0%(4.0%)
1.3%(1.2%) |

問14 あなたは、骨髄バンクのことを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- ※ () 内の割合はウエイトバックした値
- | | | | |
|---|-------------------------|--------------|--------------------|
| 1 | 知っている | 49.5%(50.2%) | } ⇒ 付問 24 にお進みください |
| 2 | 言葉を聞いたことはあるが、内容はあまり知らない | 43.6%(42.8%) | |
| 3 | 知らなかった | 2.5%(2.6%) | |
| | (無回答) | 4.5%(4.4%) | |

【問 14 で「1」または「2」と答えた方にお聞きします】

付問 24 あなたは、骨髄バンクを何で知りましたか。該当するものをすべて選んでください。

- ※ () 内の割合はウエイトバックした値
- | | | |
|---|---------------------------|--------------|
| 1 | 献血会場（血液センター、献血ルーム、献血バスなど） | 16.1%(16.4%) |
| 2 | 新聞・雑誌 | 55.8%(52.6%) |
| 3 | テレビ | 77.9%(77.5%) |
| 4 | ラジオ | 15.7%(15.7%) |
| 5 | インターネット | 8.0%(9.2%) |
| 6 | ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS） | 1.5%(1.8%) |
| 7 | 知人・友人 | 6.0%(5.8%) |
| 8 | 学校・職場 | 9.2%(10.9%) |
| 9 | その他（具体的に：_____） | 1.2%(1.3%) |
| | (無回答) | 1.7%(1.5%) |

問 15 あなたは、ドナー登録をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- ※ () 内の割合はウエイトバックした値
- | | | | |
|---|---------|--------------|------------------|
| 1 | 登録している | 1.6%(1.9%) | ⇒ 付問 25 にお進みください |
| 2 | 登録していない | 94.6%(94.6%) | ⇒ 付問 26 にお進みください |
| | (無回答) | 3.7%(3.5%) | |

【問 15 で「1」と答えた方にお聞きします】

付問 25 あなたが、骨髄バンクに登録したきっかけは何ですか。最も近いものを1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|---|----------------------------|---------------|
| 1 | 身近に、骨髄移植者（または骨髄移植希望者）がいるから | 7.7% (10.0%) |
| 2 | 新聞・雑誌・テレビ・ラジオで話題になったから | 30.8% (31.0%) |
| 3 | 献血のときに話を聞いたから | 30.8% (31.2%) |
| 4 | ポスターやチラシを見たから | 3.8% (3.6%) |
| 5 | その他（具体的に： _____） | 23.1% (20.9%) |
| | （無回答） | 3.8% (3.3%) |

【問 15 で「2」と答えた方にお聞きします】

付問 26 あなたが骨髄バンクに登録していない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|----|--------------------------------|---------------|
| 1 | 骨髄バンクの制度をよく知らないから | 35.9% (37.1%) |
| 2 | 登録できる場所がわからない、行きづらいから | 20.1% (22.0%) |
| 3 | 登録の手続きが面倒、時間がかかるから | 9.9% (10.6%) |
| 4 | 年齢、健康上の理由により登録の条件に該当せず登録できないから | 31.8% (28.6%) |
| 5 | 骨髄移植についてよく知らないから | 22.1% (22.9%) |
| 6 | 骨髄をとることに不安があるから | 39.6% (40.4%) |
| 7 | 家族などの賛成が得られないから（家族などに心配されるから） | 6.2% (6.9%) |
| 8 | 興味・関心がないから | 8.5% (9.0%) |
| 9 | 特になし | 5.9% (5.9%) |
| 10 | その他（具体的に： _____） | 1.6% (1.7%) |
| | （無回答） | 2.0% (1.8%) |

問 16 あなたは、骨髄移植について、十分な情報が得られていると思いますか。最も近いものを1つだけ選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | | |
|---|--------------|---------------|
| 1 | そう思う | 2.9% (2.9%) |
| 2 | どちらかといえばそう思う | 14.2% (13.9%) |
| 3 | あまりそう思わない | 55.9% (55.6%) |
| 4 | そう思わない | 21.5% (22.2%) |
| | （無回答） | 5.6% (5.4%) |

問 17 あなたが骨髄移植について知っていることをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|--|--------------|
| 1 骨髄の提供は任意にされたものでなければならないこと | 56.3%(56.9%) |
| 2 骨髄バンクへのドナー登録は、献血にあわせてできること | 15.4%(15.2%) |
| 3 骨髄バンクへのドナー登録ができる場所は、献血ルーム、献血バス、県保健所
などであること | 12.7%(12.5%) |
| 4 ドナー登録後も、骨髄の提供を断ることができること | 16.9%(17.3%) |
| 5 骨髄の提供のための検査費用、入院費などは一切かからないこと | 15.6%(15.6%) |
| 6 骨髄の提供には、通常3泊4日の入院や健康診断などにより7日程度かかること | 8.9%(8.8%) |
| (無回答) | 30.2%(29.6%) |

問 18 あなたは、骨髄移植に関してどのような情報がほしいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|-------------------------------------|--------------|
| 1 骨髄移植とは何か | 33.5%(33.8%) |
| 2 骨髄移植の実施状況 | 28.1%(29.0%) |
| 3 骨髄移植の安全性など移植医療の情報 | 48.8%(48.6%) |
| 4 骨髄バンクへの登録方法 | 24.0%(25.6%) |
| 5 政府などが行っている骨髄移植に対する支援などの情報 | 16.0%(16.0%) |
| 6 骨髄移植についての相談窓口の情報 | 10.1%(10.2%) |
| 7 骨髄移植のあっせん機関、学会やボランティア団体などの関係団体の情報 | 5.5%(5.6%) |
| 8 骨髄移植の体験についての情報 | 21.2%(21.8%) |
| 9 骨髄の提供による健康面への影響 | 49.1%(49.7%) |
| 10 骨髄移植に要する費用などの情報 | 23.2%(24.4%) |
| 11 骨髄の提供、移植ができる施設の情報 | 15.3%(16.1%) |
| 12 移植患者の選ばれ方など骨髄移植の流れ | 22.4%(23.6%) |
| 13 特にない | 11.1%(11.3%) |
| 14 その他（具体的に：_____） | 0.3%(0.4%) |
| 15 わからない | 5.0%(4.8%) |
| (無回答) | 6.2%(5.8%) |

問 19 県内の市町では、骨髄を提供する場合、骨髄提供者や提供者が勤務する事業所に助成金を支給しているところがあり、県では、平成 30 年度から、その費用のおよそ 2 分の 1 を助成したり、ドナー休暇制度の普及促進を図るなど、提供を希望する方が提供しやすい環境の整備に努めています。あなたは、骨髄移植を推進するため、県が行うべき対策は何だと思えますか。あてはまるものをすべて選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

- | | |
|---|--------------|
| 1 骨髄移植の普及啓発活動の推進(メディア広報、リーフレット配布、講演会など) | 39.8%(39.1%) |
| 2 骨髄移植に関する教育の推進 | 43.2%(43.6%) |
| 3 骨髄提供者への支援(精神的支援、金銭的支援など) | 50.5%(51.4%) |
| 4 骨髄提供者が従事している事業所への支援(表彰、金銭的支援など) | 20.7%(21.4%) |
| 5 骨髄バンクにドナー登録できる場所・時間の拡充 | 24.3%(24.6%) |
| 6 特になし | 6.7%(6.7%) |
| 7 その他(具体的に：_____) | 1.1%(1.2%) |
| 8 わからない | 8.8%(8.5%) |
| (無回答) | 7.3%(6.9%) |

■最後に、県政の重要度と満足度についておたずねします。

県では、平成 28 年度からの新たな香川づくりの指針として、「新・せとうち田園都市創造計画」※を策定し、「成長する香川」、「信頼・安心の香川」、「笑顔で暮らせる香川」の 3 つの基本方針のもと、さまざまな施策に取り組んでいます。

この計画を着実に推進し、県民の皆さまのニーズ(要望)に対応した県政を進めるためには、皆さまが「県行政に対して何を求めているのか」、「現在の状況にどのくらい満足しているのか」を知り、それを県政に反映させていくことが重要となります。

そこで、この計画で展開することとしている 24 の分野を対象に、皆さまが考える重要度と満足度についてお伺いしますので、以下の質問にお答えください。

「重要度」については、今の生活やこれからの生活を送っていくうえでどのくらい重要かを、また、「満足度」については、現状にどのくらい満足しているかを、それぞれ 5 段階で評価してください。

※「新・せとうち田園都市創造計画」

本県の進むべき基本的方向とそれを実現するための方策を明らかにした県政運営の基本指針で、計画期間は平成 28 年度から平成 32 年度の 5 年間です。

この計画では、「せとうち田園都市の新たな創造」を基本目標に掲げ、「成長する香川」「信頼・安心の香川」、「笑顔で暮らせる香川」の 3 つの基本方針のもと、人口減少の克服や地域活力の向上につながる効果的な施策に重点的に取り組み、人口の社会増を伴う、魅力ある瀬戸内香川の生活圈域づくりをめざしています。

問 20 「新・せとうち田園都市創造計画」の基本方針「成長する香川」についておたずねします。

「成長する香川」の実現に向けて展開している1～7の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値
(単位：%)

分野 〔 各分野の施策 〕	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
1 商工・サービス業の振興 ・成長産業の育成・集積 ・独自の強みを持つ企業の競争力強化の支援 ・企業の海外展開の支援 ・産業の成長を支える人材の育成・確保 ・企業立地の促進と産業基盤の強化	32.4 (32.3)	39.1 (39.0)	17.9 (18.3)	1.4 (1.6)	0.3 (0.3)	8.9 (8.5)	0.4 (0.4)	13.1 (13.0)	60.0 (60.1)	11.6 (11.8)	3.0 (3.0)	11.9 (11.6)
2 農林水産業の振興 ・本県農業の中核となる力強い担い手の確保・育成 ・消費者ニーズに即した魅力ある農産物の生産・流通・販売 ・強くしなやかな生産基盤の整備 ・森林の整備と県産木材の利用促進 ・消費者の五感が求める水産物の生産と消費拡大・販売強化 ・元気な漁業者の育成と生産力を高める漁港・漁場の創造	40.4 (39.7)	36.9 (37.5)	13.1 (13.6)	0.8 (0.8)	0.2 (0.3)	8.5 (8.2)	1.1 (1.1)	15.1 (15.2)	52.1 (53.1)	16.1 (15.4)	4.0 (3.7)	11.7 (11.4)
3 県産品の振興 ・県産品の販路開拓 ・県産品の認知度向上 ・アンテナショップの充実・強化	28.8 (28.3)	41.4 (41.2)	17.9 (18.4)	2.6 (2.9)	0.3 (0.3)	9.0 (8.8)	1.6 (2.0)	25.2 (25.8)	48.8 (48.2)	9.2 (9.1)	2.4 (2.3)	12.7 (12.5)
4 雇用対策の推進 ・安定した雇用の創出と就労支援 ・労働環境の整備	49.4 (50.8)	29.3 (28.0)	11.0 (11.3)	0.8 (1.0)	0.1 (0.1)	9.3 (8.9)	0.8 (0.9)	12.2 (12.2)	48.6 (48.2)	19.8 (20.3)	6.2 (6.5)	12.4 (11.9)
5 交流人口の拡大 ・観光かがわの推進 ・地域の活性化につながる交流推進	27.4 (27.3)	40.4 (40.2)	19.0 (19.3)	3.0 (3.3)	0.6 (0.7)	9.5 (9.2)	1.5 (1.7)	17.6 (18.0)	53.5 (53.0)	11.7 (12.0)	2.6 (2.6)	13.1 (12.8)
6 交通・情報ネットワークの整備 ・交通ネットワークの整備 ・情報ネットワークの活用	32.7 (32.8)	37.8 (37.9)	18.2 (18.1)	1.7 (2.0)	0.2 (0.3)	9.3 (9.0)	2.3 (2.4)	19.0 (19.6)	43.7 (43.0)	17.9 (18.5)	4.9 (4.6)	12.3 (11.9)
7 移住・定住の促進 ・移住の促進 ・若者の定住促進	31.4 (31.6)	36.8 (36.3)	19.9 (20.0)	2.4 (2.9)	0.7 (0.8)	8.7 (8.4)	0.8 (0.9)	9.8 (9.7)	51.3 (51.0)	21.1 (21.9)	5.2 (5.1)	11.8 (11.4)

問 21 「新・せとうち田園都市創造計画」の基本方針「信頼・安心の香川」についておたずねします。

「信頼・安心の香川」の実現に向けて展開している8～15の分野について、あなたの<重要度>と<満足度>を、それぞれ1～5のうちあてはまる番号を1つだけ選んで、○をつけてください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値
(単位：%)

分野 〔 各分野の施策 〕	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
8 子育て支援社会の実現 〔 ・結婚・妊娠期からの支援 ・子ども・子育て支援の充実 ・子どもや子育て家庭にやさしい環境の整備 〕	52.5 (53.3)	30.6 (29.5)	8.2 (8.7)	0.5 (0.6)	0.4 (0.4)	7.8 (7.5)	1.2 (1.3)	21.0 (20.8)	45.4 (45.3)	16.6 (16.9)	4.4 (4.6)	11.3 (11.0)
9 健康長寿の推進 〔 ・健康づくりの推進 ・社会参加の促進と生きがいづくりの推進 〕	30.4 (30.1)	44.3 (43.4)	14.0 (15.2)	2.9 (3.3)	0.7 (0.7)	7.7 (7.3)	1.2 (1.2)	22.5 (21.9)	53.8 (54.9)	9.7 (9.6)	1.9 (1.9)	10.9 (10.5)
10 安心できる医療・介護の充実確保 〔 ・安全で質の高い医療の確保 ・医師・看護職員の確保 ・介護サービス等の充実 〕	55.3 (55.5)	29.6 (29.0)	7.2 (7.7)	0.6 (0.7)	0.1 (0.1)	7.2 (7.0)	1.8 (1.9)	21.2 (21.5)	42.8 (42.7)	18.4 (18.3)	5.2 (5.3)	10.5 (10.3)
11 地域福祉の推進 〔 ・ともに支え合う社会づくりの推進 ・障害者の自立と社会参加の促進 ・高齢者の安全の確保 〕	33.6 (33.6)	42.6 (42.0)	14.5 (15.2)	1.3 (1.5)	0.4 (0.3)	7.7 (7.4)	0.9 (1.0)	17.4 (17.9)	54.6 (54.2)	12.9 (12.9)	3.2 (3.3)	11.0 (10.6)
12 人権尊重社会の実現 〔 ・人権啓発の推進 ・人権・同和教育の推進 ・人権擁護活動の充実 〕	18.5 (18.7)	34.2 (33.4)	32.8 (33.2)	4.5 (5.0)	2.1 (2.1)	8.0 (7.7)	1.4 (1.6)	14.8 (15.1)	64.7 (64.5)	5.6 (5.6)	2.2 (2.3)	11.3 (11.0)
13 防災・減災社会の構築 〔 ・南海トラフ地震・津波対策の推進 ・大規模な風水害に強いまちづくりの推進 ・危機管理体制の強化 ・安心につながる社会資本の整備 〕	56.3 (57.4)	27.7 (26.7)	7.0 (7.2)	0.9 (0.9)	0.4 (0.4)	7.7 (7.3)	0.9 (0.9)	14.1 (14.2)	49.3 (48.7)	19.0 (19.8)	5.8 (5.8)	10.9 (10.6)
14 安全・安心な暮らしの形成 〔 ・安全な交通社会の実現 ・犯罪に強い社会の実現 ・暮らしにおける安全確保 ・セーフティネットの充実 ・人と動物との調和のとれた共生社会の実現 〕	44.5 (45.5)	36.6 (35.6)	10.2 (10.4)	0.6 (0.7)	0.4 (0.4)	7.7 (7.4)	1.1 (1.2)	18.9 (19.2)	49.7 (48.5)	14.6 (15.2)	4.8 (5.3)	10.9 (10.6)
15 安心して暮らせる水循環社会の確立 〔 ・安定した水資源の確保と供給 ・水循環の促進 〕	49.0 (49.9)	33.9 (32.8)	8.5 (8.9)	0.6 (0.8)	0.2 (0.2)	7.8 (7.5)	3.7 (4.1)	33.9 (33.2)	38.3 (38.5)	10.4 (10.7)	3.1 (3.2)	10.6 (10.3)

問 22 「新・せとうち田園都市創造計画」の基本方針「笑顔で暮らせる香川」についておたずねします。

「笑顔で暮らせる香川」の実現に向けて展開している 16～24 の分野について、あなたの〈重要度〉と〈満足度〉を、それぞれ 1～5 のうちあてはまる番号を 1 つだけ選んで、○をつけてください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値
(単位：%)

分野 〔 各分野の施策 〕	重要度						満足度					
	とても重要である	まあ重要である	どちらともいえない	あまり重要でない	全く重要でない	無回答	とても満足している	まあ満足している	どちらともいえない	やや不満である	とても不満である	無回答
16 活力ある地域づくり 〔 ・都市・集落機能の向上 ・豊かな地域資源を活かした農山漁村と集落の再生・活性化 ・地域を支える活動の促進 ・国際化の推進 〕	24.7 (24.2)	44.5 (44.3)	19.9 (20.6)	2.0 (2.2)	0.5 (0.6)	8.5 (8.1)	1.1 (1.1)	12.8 (12.8)	59.1 (59.4)	12.6 (12.7)	2.9 (2.8)	11.6 (11.2)
17 環境の保全 〔 ・環境を守り育てていくための人づくり、地域づくりの推進 ・地域から取り組む地球環境の保全 ・質の高い循環型社会の形成 ・自然とともに生きる地域づくりの推進 ・快適な生活環境の保全 〕	26.2 (26.3)	43.1 (42.8)	20.5 (20.9)	1.4 (1.5)	0.4 (0.4)	8.4 (8.1)	1.0 (1.1)	17.4 (17.9)	57.3 (56.7)	10.6 (11.0)	2.2 (2.2)	11.4 (11.0)
18 みどり豊かな暮らしの創造 〔 ・暮らしを支えるみどりの充実 ・県民総参加のみどりづくり 〕	16.9 (16.9)	38.5 (37.6)	29.5 (30.2)	5.2 (5.3)	1.0 (1.2)	9.0 (8.8)	1.5 (1.6)	21.7 (21.7)	56.9 (56.9)	5.9 (5.8)	1.7 (1.7)	12.3 (12.1)
19 教育の充実 〔 ・学校教育の充実 ・家庭や地域の教育力の向上 〕	41.3 (42.1)	37.6 (36.6)	11.5 (11.9)	0.8 (1.0)	0.2 (0.2)	8.6 (8.2)	1.2 (1.4)	22.8 (22.7)	48.6 (48.4)	11.3 (11.8)	3.6 (3.7)	12.4 (12.0)
20 文化芸術による地域の活性化 〔 ・文化芸術の振興 ・文化芸術による地域づくりの推進 〕	14.4 (14.6)	37.9 (37.0)	32.7 (33.0)	5.0 (5.8)	1.2 (1.3)	8.7 (8.3)	2.4 (3.0)	20.8 (20.7)	57.6 (57.1)	5.2 (5.5)	1.9 (1.9)	12.2 (11.8)
21 スポーツの振興 〔 ・生涯スポーツの振興 ・競技力の向上 〕	15.1 (15.6)	39.9 (39.0)	31.1 (31.2)	4.2 (4.8)	1.2 (1.4)	8.5 (8.1)	1.1 (1.3)	16.7 (16.7)	60.0 (59.6)	8.2 (8.4)	2.2 (2.6)	11.8 (11.4)
22 男女共同参画社会の実現 〔 ・男女共同参画社会の実現に向けた社会基盤の構築 ・あらゆる分野における女性の活躍推進 ・女性の安全・安心の確保 〕	19.1 (20.0)	40.6 (39.9)	27.6 (27.5)	3.2 (3.4)	1.1 (1.2)	8.4 (8.1)	1.1 (1.3)	11.6 (11.7)	62.6 (62.6)	10.0 (10.2)	2.7 (2.7)	12.0 (11.6)
23 青少年の育成と県民の社会参画の推進 〔 ・青少年の健全育成 ・ボランティア・NPO 活動の促進 ・生涯学習の促進 〕	21.0 (20.9)	40.7 (39.9)	26.5 (27.4)	3.1 (3.3)	0.5 (0.6)	8.2 (7.9)	1.1 (1.4)	13.6 (13.2)	63.7 (64.4)	8.2 (7.9)	1.8 (1.9)	11.6 (11.2)
24 魅力ある大学づくり 〔 ・県内大学等の充実強化 ・県内大学等との連携強化 〕	20.0 (20.8)	36.7 (35.6)	28.6 (28.7)	4.7 (5.0)	1.8 (2.0)	8.2 (7.9)	0.9 (1.1)	12.1 (11.9)	60.5 (59.9)	11.4 (12.2)	3.2 (3.5)	11.8 (11.5)

ご協力ありがとうございました。質問はこれで終わりですが、お答えいただいたことを性別や年代などで統計的に分析するため、あなたご自身のことについてお聞かせください。

F1 あなたの性別をお聞かせください。(○は1つ)

※ () 内の割合はウエイトバックした値

1 男性 (無回答)	44.4%(45.0%) 2.7%(2.7%)	2 女性	52.8%(52.3%)
---------------	-----------------------------	------	--------------

F2 あなたの年齢は、おいくつですか。(○は1つ)

※ () 内の割合はウエイトバックした値

1 18～19歳	0.9%(2.3%)	2 20～29歳	5.2%(9.3%)
3 30～39歳	10.0%(12.6%)	4 40～49歳	14.7%(16.3%)
5 50～59歳	16.4%(13.6%)	6 60～69歳	24.4%(17.6%)
7 70歳以上	25.9%(25.7%)	(無回答)	2.6%(2.6%)

F3 あなたの職業は何ですか。次の中から主なもの1つを選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

1 農林漁業を営んでいる (家族従業者も含みます)	6.3%(5.6%)
2 商工業、サービス業、自由業などを営んでいる (家族従業者も含みます)	13.7%(13.7%)
3 会社、商店、官公庁などに勤めている (パートも含みます)	38.3%(39.8%)
4 主婦・主夫 (家庭の中で家事が主な役割の方)	19.4%(17.5%)
5 無職 (学生を含みます)	19.4%(20.3%)
(無回答)	2.9%(2.9%)

F4 あなたは、現在の所で何年お住まいですか。次の中から1つを選んでください。

※ () 内の割合はウエイトバックした値

1 3年未満	6.0%(7.3%)
2 3年以上～10年未満	11.9%(13.7%)
3 10年以上～20年未満	14.3%(15.8%)
4 20年以上	65.2%(60.5%)
(無回答)	2.6%(2.6%)

たくさんの質問にご協力いただき、誠にありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れ、6月1日(木)までに、切手を貼らずにポストにご投函ください。